

2020年9月議会審議日程

	曜	会議	場所	備考
9月2日	水	本会議	議場	議案提案・総括質疑
9月3日	木	本会議	議場	総括質疑
9月4日	金	農政建設委員会	第一委員会室	付託案件の審査
9月7日	月	農政建設委員会	第一委員会室	
9月8日	火	文教経済委員会	第一委員会室	付託案件の審査 上野議員担当
9月9日	水	文教経済委員会	第一委員会室	
9月10日	木	厚生委員会	第一委員会室	付託案件の審査 平良木議員担当
9月11日	金	厚生委員会	第一委員会室	
9月14日	月	総務委員会	第一委員会室	付託案件の審査 橋爪議員担当
9月15日	火	総務委員会	第一委員会室	
9月17日	木	一般質問	議場	各議員の質問日は 追ってご案内 いたします
9月18日	金	一般質問	議場	
9月23日	水	一般質問	議場	
9月24日	木	一般質問	議場	
9月28日	月	本会議	議場	

「ビジョンがない」「人口減少を深刻に考えよ」 など、厳しい意見続出



スケッチ:橋爪議員

2020.8.20

市内4カ所で 市議会主催 意見交換会

各会場ともこれまでにない参加者で大盛況に

市議会が定期的に開催している「市民との意見交換会」が、このほど市内4カ所で行われました。19日に行われた牧区(約30人参加)での意見交換会では、人口減少問題が大きな話題になり、「かつては900人もいた小中学生がいまでは20人もいない。このままでは地域がなくなってしまう」との切実な声が出されました。

20日の大島区(約20人参加)では、「佐渡汽船の問題では、あかね導入前の議会では、あかね導入前にしてきたのか」「消火栓のホースや格納庫の予算をつけてほしい」「消防団への負担金は市内各地で格差がある。議論されているのか」「歩道の近くで法面から落石があるところか」など、暮らしに密着した意見が出されました。23日の大潟区(約30人参加)では「公共土木工事

にあたっては、市民生活を中心にした基本的思想を明らかにして取り組むべきだ」「長期の公共工事によって近隣の理容店が損失を受けた。その期間の減収補填をすべきだ」「(種苗法の)請願審査で理由を明らかにせずに反対する議員がいた。これはいかがなものか」といった意見が出されました。

議員間でのやりとりも

24日の高田区(約40人参加)では、「議会で本町通を視察したようだが、朝市もぜひ視察してほしい」「浸水対策が出されているが、内水対策をもっと進めるべきだ。議会ではどう審議しているのか」「排水対策では、地域協議会と議会がタッグを組んでいきたい」「都市計画道路が計画のままになっているところがある。議会として現場を見て質問してほしい」「ボルダリング施設をぜひ作ってほしい」などの意見が出されました。

また、「新型コロナウイルス対策

では、市としての対策が見えない。今こそ財政調整基金を使うべきではないか」という意見に対しては、「国からの交付金が減り、財政計画によると基金は2年後には半分に減る。そうした中で10億円以上も使ったのが実態だ」という議員からの説明に対し、他の議員から「減少を前提にした財政計画がおかしい。追及していく」などの対論もあり、議員間のやりとりになり、議員間の意見の相違が赤裸々に見える場面は、注目されました。

さらに、「市は住みよいまちづくりをめざすブランドデザインを出しているのか」「議会として、戦術ではなく戦略の議論をすべきだ」「人口減少は止められない。もっと深刻に考えるべきだ。今こそ本気で戦略を議論せよ」といった厳しい意見が出され、熱気ある意見交換となりました。

いずれの会場も予定時間をオーバーしての議論となり、市民のみなさんの議会への関心の高さと期待の大きさを示す意見交換会となりました。

新型コロナウイルスの感染がいつこうに収束の兆しを見せない中、市民の命と暮らし、市内経済を守るコロナ対策がいつそう求められています。こうした中、9月定例議会が2日に始まります。

今議会には、一般会計補正予算、財産(GIGAスクール用端末)の取得など、コロナ対策の議案が提案される予定です。

いずれも議会審議の過程でよりよい対策にしていく必要があります。そのためには、多くの市民のみなさんが関心を寄せ、注視していくことが重要です。

多くのみなさんの傍聴をお待ちしています。

日本共産党上越市議員団ニュース
No.671 2020年8月30日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))